

令和4年度 北本市立東小学校 学校評価(職員自己評価)結果

A:9割以上の達成 B:6割以上9割未満 C:2割以上6割未満 D:2割未満の達成

項目	No.	評価の観点	A	B	C	D	改善策等 (C・Dは必ず記入)	A+B/全体 (%)
組織運営	1	学校教育目標の具現化に向けて、教育課程の編成、指導計画の作成等に工夫している。	9	17	0	0	○計画的に、調整しながら実施できた。 ○主幹教諭を中心に計画的に進めている。 ○全校朝会など、校長先生の話や今月の生活目標の話で児童に継続して伝えているところがよい。	100
	2	児童の実態を考慮して、学年・学級目標を設定している。	11	15	0	0	○学年で協力して実施していた。 ▲他の学年の月毎の実態が共有できていないので、生徒指導委員会でいじめ行為だけでなく状況報告があるといいと思う。 ▲毎朝声に出して音読し、意識付けてはいるが、相手を思いやる面では、道徳や日々の指導の必要性を感じる。	100
	3	PDC Aサイクルのもと学級・学年経営や教科経営・校務分掌にあたっている。	9	17	0	0	○校務分掌も学年・学級経営についても、周りの先生方が昨年度までのことを教えてくださったり、相談にのってくださったりで有り難いです。 ○児童によっては学級経営が大変な中、先生方精一杯やっていると思う。 ○担当教科について、計画をたて実施できた。みなさんにたくさん協力をいただいた。 ▲校務分掌の引き継ぎができるように、校務分掌振り返りand引き継ぎ書があるといいと思う。	100
	4	事故やトラブル等に対するマニュアルを作成・掲示・活用し、迅速に対応している。	9	15	2	0	○マニュアルに沿って取り組んでいるところがよい。 ○情報を共有して、全教員で対応に当たっていた。 ▲はさみを持って人に向ける危険な案件があったのに、臨時職集もなく事後報告だったし今後どう対応するのか共有ができていないので、マニュアルを作成し、職員室にわかるところに掲示したらいいと思う。 ▲迷惑行為に対しては保護者のお迎えとなっていました、その対応が難しいように感じています。	92
	5	すべての教育活動を通じて、教職員の共通理解のもと、組織的に生徒指導にあたっている。	12	13	1	0	○共通理解ができていた。 ○教務の先生がすぐに対応してくださって大変有難い。 ○生徒指導を行った回覧があり、毎月生徒指導委員会が行われ、全職員であたっている。 ○赤いファイルの回覧のお陰で、校内で起きた事柄の共有ができたので、よかったです。 ○良かったところは、レコーディングシートの活用がはかれ、全教職員で共通理解がもてたこと。 ▲改善点は、迅速に対応が必要な場合の周知方法や誰にどのように報告・連絡するかということ。 ▲職員室の掲示板とタブレットが連動できるといつでも確認できると思います。	96
	6	いじめ等、児童のトラブルについて把握をしようと努め、適切に対応している。	17	9	0	0	○生徒指導レコーディングシートを活用して、効率よく早期に関係者がトラブルを知り、解決に向かうことができていると思います。 ○生徒指導の案件を全員で理解できていると思います。 ・生徒指導用の赤いファイルで、共通理解が図れる点がよいと思います。 ○仲良しアンケートの実施や学年での共有ができています。 ▲担任と共通理解で対応に当たったが、次回に全部生かしきれない所もあった。	100
	7	清掃活動や掲示教育に力を入れるなど、組織的に環境美化に努めている。	9	14	3	0	○ボランティアさんや用務員さんが陰で清掃してくださって、大変有難いです。掲示も華があって、元気になれるので大変有難いです。 ○校内掲示は、計画的にできていた。 ○職員室前にある給食関係の掲示物が素晴らしい。 ○役割を学年で分担したり、昇降口の天井掲示など工夫されている。 ▲清掃については全員が進んで取り組めることが課題である。 ▲トイレ清掃ボランティアを募って、月1回トイレを掃除してもらってはどうかと思います。 ▲児童の清掃が身につけていないと思います。いまだに、箒の使い方を知らない子が多数見られます。 ▲除草や落ち葉はきなど、年に数回、朝の活動で児童に行わせてもよいと思う。 ▲清掃後の振り返りカードは、各班または学級での反省会や挨拶に代え、記入しなくても良いのでは...と思います。カードを書くのに時間がかかることと、書いたからといって改善に繋がっていきにくい気がします。(場所ごとの反省カードなので、次の週には違う班が使うカードの形式になっているので振り返りにくいのと、1週間ずつなので職員室前の用紙がすぐになくなってしまっていて使えないこともあります)	88
	8	教科の年間指導計画は適切である。	12	14	0	0	・学年ごとに年間指導計画にしっかり取り組んでいる。 ・教科によって抜けているところがあったので来年度引き継ぎの際に訂正したい。 ・計画にそって実施に臨んだ。改善するところは修正し、次年度に生かしたい。 ・必要があれば修正し、よりよいものに改善したい。	100
	9	児童は、落ち着いて学習内容を理解しようとしている。	2	20	3	1	○だいぶ落ち着いてきたように感じる。 ○一部の児童が落ち着きがなく授業が進まないが、生徒指導の基準を親に通知しているので指導しやすい。 ▲まだ、課題があるが、引き続き全教職員で対応していきたい。 ▲学校だよりでは良いこと中心に書いてあるが、落ち着きがない等の実態も知らせるべきだと思います。 ▲一部の児童への指導と指導の継続が必要。 ▲支援が必要な児童への適切な対応については、担任だけにまかせるのではなく、組織での対応が必要。	84

基礎学力の徹底	10	学力向上をめざし、児童の実態に基づいて授業改善に努めている。	9	17	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ○夏休みに研修の時間をとり、全職員で考えているところがよい。 ○学年の実態に合わせて内容を吟味している。 ○教材研究をして実施に当たっていた。引き続き学年と共通理解を進めたい。 ▲せっかくOJTを行っているので、学級活動だけではなく、教科の学習も見合えるといいと思う。 ▲タブレットの効果的な活用について研修等を行い、一層児童に利用させたい。 	100
	11	基礎学力の定着や学習規律の確保など、共通理解のもと、学習指導にあたっている。	7	17	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ○東中学校区3校あわせた活動の流れが一覧になり、掲示されているところがよい。 ○引き続き、学年、学級と共有していきたい。 ▲学習規律を守れない児童が、授業妨害を繰り返すときに、どのように指導のレベルを上げていくのかを具体的に決める。 ▲支援が必要な児童が多すぎる。人手が欲しい。 	92
	12	児童は、教職員の指導の結果、読み・書き・計算の基礎・基本を身につけている。	2	22	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ○プレテストの効果が出ていると感じる。 ○児童の特性上、学年相応とはいえないが、個別の支援計画に基づき指導を行い、目標に合わせた達成状況にあると思う。 ▲課題のある児童に全職員で対応に当たりたい。 ▲学校だけでなく、家庭も巻き込むことが課題。 ▲保護者も児童任せとなっていることも多く、学習の積み重ねがないです。 	92
	13	家庭学習を定着させるために、家庭に積極的にはたらきかけている。	6	18	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ○家庭学習のしおりを配布することで、保護者への啓発になっている。 ○担任は、毎日、漢字や算数ドリルなどの宿題を忙しい中、よく点検しており、基礎学力の定着を図ろうとしている。 ▲保護者の意識が希薄であることが課題。 ▲家庭学習のしおりにタブレット学習についても学習例を追加していきたい。 	92
規律ある態度の育成	14	教職員は、道徳教育を中心に、児童に豊かな心を育むよう努めている。	11	15	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ○9月のはじめに命の授業に取り組むなど、その時に応じて行っている。 ○全学級で「命」について考えたことは、良かったと思う。 ○命について全校で考えた。 ○命の教育がよかったです！ 	100
	15	児童は、友達や教職員、来校者に進んであいさつができる。	3	16	6	1	<ul style="list-style-type: none"> ○以前より、だいぶ挨拶の声が聞こえるようになったと思う。 ○昨年度よりも、廊下で挨拶をしてくれる児童が増えたように感じる。 ○徐々に自発的にあいさつできる児童が増えている。 ▲こちらから挨拶をしても無言で通り過ぎる児童がいる。担任などよく知る先生以外にも積極的に挨拶ができるよう引き続き指導を継続したい。 ▲コロナ禍もあり、挨拶の声がない児童も多いので教職員が今後も進んで挨拶をする必要があるのと、会釈と挨拶の違いを教える必要があると思います。 ▲できる人はできるけど、出来ない（無視）がいるから。 ▲挨拶ができる児童は増えてきていると感じるが、相手の挨拶に答えられない児童が多いと感じる。 	73
	16	児童は、場に応じた正しい言葉づかいができる。	0	19	7	0	<ul style="list-style-type: none"> ○ほとんどの児童ができていと感じる。 ○まだ課題はあるが、素直に指導を聞く児童が増えている。 ▲学活や道徳などで、ソーシャルスキルトレーニングをすることも必要。 ▲敬語を使わない児童がいるが、その都度指導することが大切だと思う。休み時間は多少くだけでもいいと思うが、授業中はきちんと使わせたい。 ▲職員が同じように、その都度その都度、児童へ声をかけて指導していく。 ▲職員室への入室の仕方、目上の人への話し方等、全ての職員が同じ意識で指導をしないと改善されないと思う。 ▲全職員で対応を統一していく。 	73
	17	児童は、お互いのよさや努力等を認め合って学校生活を送っている。	2	21	3	0	<ul style="list-style-type: none"> ○授業や学活、帰りの会などでお互いで認め合う時間をとっている。 ○大変な子を理解して認め合って生活している児童がたくさんいる。 ▲自分と違う考えを認めることが難しい児童が多く、うまく言葉で説明できないために暴力（力、言葉）で解決しようとする児童が多いと感じる。 ▲相手を意識しない言葉が多いので、その都度全体指導をしています。 	92
	18	すべての教育活動を通じて、児童に対して規範意識を高める指導を行っている。	9	16	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ▲支援を必要とする児童が多いので、人手が欲しいです。 ▲常に継続指導する必要がある。 	100
	19	児童は、体力向上に向け、学校生活全般で意欲的に取り組んでいる。	6	18	2	0	<ul style="list-style-type: none"> ○朝マラソンや外遊びを迎合しているところがよい。 ▲運動会で、ダンス・表現種目にも取り組みたい。 ▲外で遊べるような取り組みがあるといいと思います。 ▲外に出ようとしなくなっているので意図的に声をかけて、出るようにしています。 	92
健康・体力	20	児童の健康及び安全についての意識を高めようと努力している。	13	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ○教頭先生の安全に対する放送が聞きやすく分かりやすい。 ○毎日健康チェックカードへの記入や換気、安全な廊下歩行についてなど確認・放送を行っているところがよい。 	100
	21	学校は、栄養バランスのとれた規則正しい食事の大切さを理解させ、食に関する意識を高めようとしている。	13	13	0	0	<ul style="list-style-type: none"> ○給食だよりの発行がよい。 ○職員室前の掲示で、児童の興味を引くような工夫がある。どの飲み物に一番、糖分が多く含まれているか、など身近なものが多く、児童もよく見ていた。 ○毎日パクパク通信を発行し伝えているところがよい。 ○パクパク通信はよい取り組みなのだが、毎日読んであげるのは負担になっているところがある。▲放送してもらえるとありがたい。 	100
	22	P T A 活動や地域活動等に積極的に協力している。						
保護者・地域・異校	23	各種たよりやホームページ等で、教育活動の様子や成果・課題等について情報提供している。	12	12	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ○行事の取り組みを写真でわかりやすく伝えているところがよい。 ・学校（クラス）の現状（成果や課題）をこれからも知らせていきたい。 	96
	24	学校は、学校応援団と連携を図り、教育活動の充実に努めている。	12	13	1	0	<ul style="list-style-type: none"> ○コロナ禍の中、地域の方とできるだけ協力しているところがよい。 ○ボランティアのお家の方が楽しそうに来校してくださる様子をよく見るから。 ○学校応援団の方々が、協力的でありがたい。 ▲もう少しPTAや地域の方に学校への協力をお願いしたいです。運動会の前日準備などは、特にお父さんたちの力が借りたいです。 	96

種 間 連 携	25	保護者や地域と連携し、不審者対策のパトロールや声かけ運動などの計画を立てて定期的に実施している。									
	26	異校種間の連携を積極的に推進している。	6	20	0	0	0	0	0	○コロナと向き合えるところはやっているといると思うから。 ▲コロナで回数が少ないのが残念。	100
特 活	27	児童会・委員会・クラブ活動で、児童が主体的に活動している。	9	16	1	0	0	0	0	○広報委員会6年生女子は、とても前向きに活動していて、5年生の良い手本になっていると思います。 ○高学年が意欲的に活動しているから。 ○昨年より、徐々に増えてきているところがよい。▲クラブや委員会の反省カードは、毎回書かせるより、学期ごとや学年末などに振り返りを書いた方が良い気がしました。毎回だと、簡単な一言で終わってしまうので、それよりも全体を見返した方が良い振り返りになると思います。 ▲児童の体験を大切にできているが、行事等とのバランスで回数を精選したい。 ▲特に委員会は、教師がお膳立てしなくても活動できるようにしたい。	96
	28	児童は読書の習慣を身につけ、主体的に取り組んでいる。	7	18	1	0	0	0	0	○図書室に授業中に行くのでとてもたくさんの本を借りて読んでいる。 ○掲示物や各種取り組みに工夫されているところがよい。	96
研 修	29	教育目標の具現化に向け、研修主題を設定し、指導力の向上、児童の学力向上をめざした研修を推進している。	7	19	0	0	0	0	0	○これからも状況を共有していきたい。 ・学級活動に取り組んでいるのは、児童の実態を考えても必要性を感じる。	100
働 き 方	30	働き方改革を推進し、業務改善等に取り組んでいる。	4	21	1	0	0	0	0	○目直等の改善が良かったです。 ○東小の働き方は、今年になりとてもよくなっていると思います。職集や会議は時間どおりにおわることがほとんどになりました。掲示板の活用も大きいと思います。掲示板については、引き続き全職員でよく読んでおくことを続けてほしいです。また、これまでどおり「発言したことは掲示板に記入」を徹底をお願いします。体育大会やバスケット練習も交代で出たり、調整を取るよう促していただけたので、とても改善されていると思います。 ▲市内に言えることですが、バスケット体育大会せめてどちらかはなくせないのでしょうか？お隣の桶川などではバスケットはなくなりました。また、放課後の練習は休憩時間ですし、負担が大きいので、6時間目の授業に体育を組み入れて、年間指導計画にも明記するといいいのでは？ ▲意識だけでなく、実践していきたい。 ▲改善策を考えていただいているが、どうしてもやらなければならないことがあり、難しいと感じることが多々ある。 ▲休憩時間がとれない（放課後練習、個人面談、就学児、訪問）や、児童の登校時間が早いこと、行事や仕事の精選する必要があると思います。新たに始める場合は何かをいくつか無くすなどしないとどんどん大変になると思います。 ▲誰かの仕事を減らすと誰かの仕事が増えることと一緒に。すべての職員が納得して業務改善ができることを願っています。 ▲特別支援委員会の開催時、メンバーを精査してもよいのかなと思いました。 ▲クラブ、委員会の下校時間が教職員の休憩時間に入っているのが改善した方がよいと思いました。	96